



# KUMAMOTO

## 在歲月中璀璨

熊本歴史所孕育出的獨特文化



發行：熊本縣 文化企畫・世界遺產推動課

〒862-8570 熊本市中央區水前寺6丁目18番1號

発行：熊本県 文化企画・世界遺産推進課

〒862-8570 熊本市中央區水前寺6丁目18番1号

TEL 096(333)2154 FAX 096(381)9829

e-mail bunkasekai@pref.kumamoto.lg.jp







# 誇りと宝

## 榮耀與珍寶

這張照片是在2016年熊本地震中崩塌的熊本城箭樓「飯田丸五階櫓」照片，可看到大部分石垣均已崩塌。

其僅以石塊支撐而受矚目的「一本石垣」姿態，正述說著400年前的石垣建造技術是如何優異。

這座箭樓的復原，作為由地震復興的象徵，感動了生活在这片土地所有人的心靈。

復原工程中，木造建築技術和美術工藝，以及相應工具製作及材料等傳統技術皆不可或缺。

本手冊中，將為您介紹熊本縣流傳至今的歷史與文化遺產。

在這本手冊所介紹的一切事物皆是熊本的榮耀與珍寶，滿載著以生長在这片土地人們的生活、習慣和傳統為背景，在智慧累積傳承下所誕生的技術、工匠各式精練手藝、繼承這經年累月創造而生之美麗形態的所有心意。

若您來到熊本，務盼勞駕觀賞體驗。



これは2016年の熊本地震で石垣の大部分が崩壊した熊本城の飯田丸五階櫓の写真です。

角石のみで支える「一本石垣」として注目を浴びたこの姿は、400年前の石垣築造技術がいかに素晴らしいものであったのかを伝えています。この櫓の復元は、地震からの復興のシンボルとしてこの地で生きる人々の心に感動を呼びました。復元工事には、木造建築技術や美術工藝、それらを支える道具づくりや材料などの伝統技術が欠かせません。

この一冊は、熊本県の今に伝わる歴史や文化などの遺産を紹介するものです。この冊子で、紹介するものはすべて、この地で生きてきた人々の生活や習慣、伝統を背景に、知恵を重ねることによって生まれた技術や、職人たちの洗練された手しごとの数々、長い年月を経て創り出してきた美しい姿を継承する人々の思いがたくさん詰まった熊本の誇りと宝です。

熊本にお越の際、足を運んで楽しんでいただけると光榮です。

### 文化

P3-P8

加藤家と細川家  
加藤家と細川家

水前寺成趣園  
水前寺成趣園

本妙寺  
本妙寺

熊本県立美術館 本館  
熊本県立美術館(本館)

獅子舞  
獅子舞

流鏑馬  
流鏑馬(やぶさめ)

肥後六花  
肥後六花

肥後古流茶道  
肥後古流茶道

能楽  
能楽

神楽  
神楽

### 文化

### 工藝

P9-P12

山鹿燈籠  
山鹿燈籠

小代焼  
小代焼(しょうだいやく)

肥後象嵌  
肥後象嵌(ひごそうがん)

天草陶磁器  
天草陶磁器

### 工藝

### 郷土玩具

P13

### 郷土玩具

### 日本遺産

P14-P16

人吉球磨  
人吉球磨

八代  
八代

### 日本遺産

菊池川流域  
菊池川流域

### 世界遺産

P17-P20

天草崎津聚落  
天草の崎津集落

三角西港  
三角西港

三池煤礦萬田坑 / 専用鐵路遺址  
三池炭鉱万田坑・専用鐵道敷跡

### 世界遺産

### 阿蘇

邁向註冊世界文化遺產之路

P21-P22

阿蘇 世界文化遺產登錄を目指して

### 伴手禮

P23

### お土産

### 觀光問詢處

P24

### 觀光案内所

### 地圖

P25

熊本廣域MAP

P26 熊本市内MAP

### 地図

熊本廣域マップ

熊本市内マップ





## 熊本的文化

這塊土地拜豐沛水源和雄偉自然所賜，在遠古時代誕生了人類的生活。隨著時光推移，如神樂（向神明祈禱無病無災和豐收等願望的歌舞）等許多傳統文化便開始在縣內各地紮根。這塊土地還有一個特色，就是存在著許多親近武家的文化。

在距今大約400年前建造熊本城的加藤清正，以及其後成為藩主的細川家，為當時的這些武家所喜好、傳承的文化，具代表性的有肥後六花、肥後古流茶道、流鏑馬，以及能樂。這些文化深刻反映出日本獨特的美感和精神，如品德之美和待客之道。

這些文化肯定會給身為旅人的您帶來特別的體驗與發現。

### 熊本の文化

豊かな水と雄大な自然に恵まれたことで、この地には太古の昔に人びとの暮らしが生まれました。やがて、神楽（無病息災や豊作などを神に祈る歌舞）をはじめ、数多くの伝統的な文化が県内各地に根付きはじめます。また、武家が親しんだ文化が多いのもこの地の特色のひとつです。今から約400年前に熊本城を築城した加藤清正や、その後に藩主となる細川家といった当時の武家によって嗜まれ、継承された文化は、肥後六花や肥後古流茶道、流鏑馬、能樂に代表されます。これらの文化には品格のある美しさや客人をもてなす心など、日本ならではの美意識や精神が強く反映されています。旅人であるあなたにもきっと特別な体験と発見を与えてくれるでしょう。

時代を超えて愛される藩主たち

## 世世代代受人敬愛的藩主們

### 加藤清正

加藤清正（1562年-1611年）除建造熊本城外，在治水工程和排水開墾等當時熊本農業的發展、貿易等商業發展上也留下了豐功偉績。清正可謂打造出現今熊本基礎的人物，如今仍受熊本人民的敬愛。



加藤清正

熊本博物館 所藏

加藤清正(1562年-1611年)は熊本城の築城をはじめ、治水工事や干拓といった当時の熊本の農業の發展、貿易による商業の發展にも大きな功績を残しました。現在の熊本の基礎を築いたと言える清正は今も熊本の人々に愛され続けています。

### 細川忠利

細川忠利（1586年-1641年）是在加藤家之後統治熊本的人物。他透過使肥後古流茶道紮根等，給熊本的文化帶來影響。他也兼備武道才能，據說正是因為他才使得日本最知名的劍術家「宮本武藏」在熊本度過晚年。



細川忠利

公益財団法人永青文庫 所藏

細川忠利(1586年-1641年)は加藤家の後に熊本を治めた人物です。肥後古流茶道を根付かせるなど熊本文化に影響を与えました。また武道の才能も併せ持ち、日本でもっとも有名な剣術家「宮本武藏」が晩年を熊本で過ごすきっかけを作ったとも言える人物です。





## 肥後六花

肥後六花は肥後山茶、肥後芍薬、肥後花菖蒲、肥後牽牛花、肥後菊、肥後茶梅六種花卉の總稱。

據說肥後六花起初始於武士の雅興愛好和精神修養，其共同點為花瓣不相疊、花蕊美麗、花色純淨，正象徵著武士の榮耀。

肥後六花均有各自的保護組織，其種籽和花苗世代傳承而不外流。

## 肥後六花

肥後六花は肥後椿、肥後芍薬、肥後花菖蒲、肥後朝顔、肥後菊、肥後山茶花の六種の花の總称です。

武士のたしなみや精神修養として始まったと言われ、一重咲きであること、花芯の美しさ、清らかな色を共通点とし、まさに武士の誇りを象徴するような花なのです。肥後六花にはそれぞれ保存団体が存在し、その種や苗は門外不出とされ受け継がれています。

## 水前寺成趣園

水前寺成趣園は細川家第三代藩主綱利所建造の庭園，内有細川忠利所設名喚「御茶屋」の休憩所。園内池塘有豊富の阿蘇底流水湧出，放眼望去則是一座精巧の和風庭園。

## 水前寺成趣園

水前寺成趣園は細川忠利が御茶屋と呼ばれる休憩所を置いたところで、三代目藩主綱利によって築造された庭園です。園内の池からは豊富な阿蘇伏流水が湧出し、見事な和風庭園が広がります。

MAP/P26 ①

## 肥後古流茶道

這是一套將日本茶道偉人「千利休」禮法傳承至今的茶道。

這套禮法藉千利休の嫡傳弟子細川家第2代忠興和第3代忠利在熊本紮根，其技藝在本地茶師細心呵護下傳於今世。

## 肥後古流茶道

日本の茶道の偉人「千利休」の作法を現代に伝える茶の湯です。

千利休の直弟子である細川家2代目忠興や3代目忠利により熊本に根付き、この地の茶人たちによりその技は大切に守られ伝承されてきました。



## 本妙寺

本寺為加藤清正為其父清忠於天正13年（1585年）在大阪所建，在清正入主肥後後移至熊本城內，並於清正逝世後遷至現址。加藤清正就供奉在本殿の淨池廟。

## 本妙寺

天正13年（1585年）、加藤清正が父・清忠のために大阪に建立した寺で、清正が肥後に入国後に熊本城内に移され、清正死去後、現在の位置に移されました。本殿の淨池廟（じょうちびょう）に加藤清正が祀られています。



日蓮宗六条門流 肥後本妙寺 (HP)



## 熊本縣立美術館 本館

這是一座涵蓋古代到當代美術的綜合美術館。除常設展示細川家相關的美術工藝品外，也將裝飾古墓の原始美術視作日本美術の原點，設置裝飾古墓室。

## 熊本縣立美術館（本館）

古代から現代美術までを網羅する総合美術館です。細川家ゆかりの美術工芸品を常設展示している他、裝飾古墳の原始美術を日本の美術の原点と捉え裝飾古墳室を設けています。



熊本県立美術館 本館 (HP)



水前寺成趣園 (HP)







## 獅子舞

獅子舞散見於日本各地，為獅子配合笛韻和鼓聲舞蹈的祭典。

相傳熊本市中央區新町の獅子舞有400年歷史，為藤崎八幡宮例大祭的亮點之一。據說讓獅子舞咬一下頭便能除災解厄，可以觀看到年幼兒童因害怕而哭泣，令人會心一笑的景象。

## 獅子舞

獅子舞とは笛と太鼓の音色に合わせ獅子が舞う日本各地にあるお祭りです。熊本市中央区にある新町の獅子舞は400年の歴史を持つと伝わっており、藤崎八幡宮例大祭の見所の一つです。獅子舞に頭をかまれると厄払いになると言われており、小さな子供は怖がって泣いてしまうという微笑ましい光景も見ることができます。

MAP/P26 ④



## 能樂

能樂是日本具代表性的舞臺藝術之一，獲指定為國家重要非物質文化遺產，並於2008年獲註冊為聯合國教科文組織非物質文化遺產。在熊本自古即受喜愛，如今仍然產出許多表演者。

## 能樂

能樂とは日本の代表的な舞臺藝術の一つで、国の重要無形文化財に指定され、2008年にはユネスコの無形文化遺産に登録されました。熊本でも古くから盛んで、現在も多くの役者を生み出しています。

## 流鏝馬 (Yabusame)

流鏝馬意指坐在奔馳的馬背上射箭的傳統技術和儀式。

其英勇身影和駿馬奔馳的迫力令觀眾興奮尖叫。您可在山水神社的春秋大祭中親身觀賞。

やぶさめ

## 流鏝馬

流鏝馬とは走る馬の上からの矢を射る伝統的な技術や儀式のことです。その勇ましい姿と馬が走り抜ける迫力に観客たちは興奮し歓声が上がります。出水神社の春と秋に催される大祭でみるすることができます。

MAP/P26 ①



## 神樂

神樂意謂在日本神道教中獻給神明的歌舞，是古代日本傳承至今的文化。

熊本全縣各地區存在著200種神樂。



## 神樂

神樂とは日本神道において神様に奉納する歌や踊りのことで日本に古来から伝わる文化です。熊本では県全域の様々な地域で200もの神樂が存在しています。



中江岩戸神樂  
保存会 (FB)

中江岩戸神樂 地點：中江神樂殿  
定期公演：4~11月 ※10月除外 毎月第1星期日

中江岩戸神樂 場所：中江神樂殿  
定期公演：4~11月 ※10月除く 毎月第1日曜日

MAP/P25 ⑤





## 熊本的工藝

熊本縣擁有豐富的自然和素材，故誕生出各種傳統工藝，如金屬藝品、木製藝品、陶瓷器、染色品、紙藝品、竹藝品、鄉土玩具和其他日本樂器等。

親海生活、山間生活、祭典生活，工匠的技藝與智慧與上述這些常民生活緊密相連，淬鍊昇華，自古而今誕生了各種工藝品。

如肥後象嵌、山鹿燈籠、小代燒、天草陶瓷器4種工藝品，獲國家指定為「傳統工藝品」，引起國內外廣泛關注。

請您務必欣賞蘊含熊本榮耀和心念的工藝品。

### 熊本の工藝

自然と素材に恵まれた熊本県では、金工品、木工品、陶磁器、染色品、紙工品、竹工品、郷土玩具、その他和楽器など、さまざまな伝統工芸が各地で生まれました。海のある暮らし、山の中での暮らし、祭りのある暮らし、人々のあらゆる暮らしに密接に結びついて、職人の技や知恵は洗練され、数々の工芸品が現代まで育まれてきました。肥後象嵌をはじめとする山鹿灯籠、小代焼、天草陶磁器の4種の工芸品は、国の指定の『伝統的工芸品』に認定され、国内外から多くの注目を集めています。熊本の誇りと想いが宿った工芸品を是非ご覧ください。



### 山鹿燈籠

山鹿燈籠意指不使用木材和釘子，僅以和紙和漿糊製作而成的燈籠。

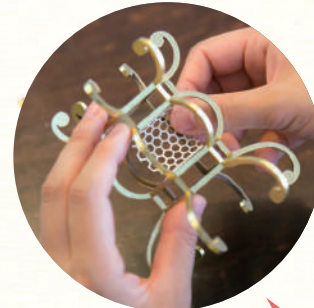
每個部位皆呈中空狀，其輕盈程度令人驚豔。

在每年8月舉辦的「山鹿燈籠祭」中，您可以看到頭戴金色燈籠的女性齊跳「千人舞」之夢幻景象。

### 山鹿燈籠

山鹿燈籠とは木や釘を使わず、和紙と糊だけで作られた灯籠のことです。各パーツは中が空洞になっていて、驚くほど軽い作りです。

毎年8月に開催される「山鹿灯籠まつり」では、頭に金灯籠を掲げた女性が踊る「千人踊り」で幻想的な光景を見ることができます。



可以參觀及體驗製作山鹿燈籠！  
山鹿燈籠民芸館 \*需要預約

山鹿燈籠の見学と制作体験もできます！  
山鹿燈籠民芸館 \*要予約

(MAP/P25 ⑥)



山鹿燈籠民芸館 (HP)







## 肥後象嵌

肥後象嵌意指熊本傳世的金屬藝品，據說其歷史遠可追溯至17世紀，最早是始於為槍身和刀具護手施以裝飾。

其造形之美深刻地體現出武士文化，在深黑質地上施以低調的金銀裝飾，令人感受到品格和穩重感。

### 肥後象嵌

肥後象嵌とは熊本に伝わる金工品のことで、その歴史は古く17世紀より作られており、銃身や刀の鐔の装飾を施したことが始まりと言われています。

その造形之美は武士の文化を色濃く反映しており深い黒地に派手さを抑えた金銀の装飾が施され、品格と重厚感を感じさせるものとなっています。

肥後象嵌配件製作経験！  
由專業工匠直接指導。  
肥後象嵌「光助」  
\* 需要預約



肥後象嵌 光助 (HP)

肥後象嵌アクセサリー作り体験！  
職人さんが直接指導してくれます。肥後象嵌「光助」※要予約

MAP/P26



## 小代焼

小代焼意指在熊本北部燒製的陶器，質樸而強大的風格是其特徵。

其藝術性高，無論是修飾菜肴和花卉，或是作為日常使用的容器，皆能由於襯托出素材的優點而廣為活用。

しょうだいやき

### 小代焼

小代焼とは、熊本北部で焼かれている陶器で、素朴で力強い作風が特徴です。高い芸術性を持ち、料理や花を飾っても、素材の良さを引き立てるため、普段使いの器としても親しまれています。



写真提供 天草陶磁振興協議会

## 天草陶瓷器

在出產優質陶石和陶土的天草，陶瓷器自古以來便蓬勃發展。

白透美麗的瓷器，各具風格的陶器。其多樣性和因工坊而異、變化多端的風格，令欣賞的人們大飽眼福。

### 天草陶磁器

良質な陶石や陶土が産出される天草では、古くから陶磁器が盛んに焼かれてきました。

透き通る様に白く美しい磁器や、その一つ一つに個性的な風合いが浮かび上がる陶器。その多様性と窯元ごとに異なるバラエティ豊かな作風は見る人を楽しませてくれます。



可以體驗到使用「手捏」和「陶輪」的陶藝製作。  
天草文化交流館 \*需要預約



「手びねり」や「ろくろ」を使った陶芸体験ができます。  
天草文化交流館 ※要予約

天草文化交流館 (HP)

MAP/P25



# 郷土玩具

郷土玩具選用身邊熟悉的材料，多數帶著希望孩子健康成長的心願製作而成，具備豐富地方特色的玩具傳承至今。

熊本市の「鬼金太」、人吉市の「雉子馬」和「花手箱」等，都是特色鮮明的玩具。也有不少曾是吉祥物的物品，現在已經成為知名的玩具，例如：玉東町の「木葉猿」。八代市則有金女姑娘玩偶、大相撲玩偶等。繡球類則是深受喜愛的女性遊玩道具，據說從江戸時代起，武士家庭的婦人及女子便以製作繡球為閒暇興趣。此外，還有把狸貓的擺設分解成4個陀螺的彦一陀螺等。

MAP/P26 ⑩

## 郷土玩具

熊本県伝統工芸館(HP)

郷土玩具は、身近な材料を使い、子供への思いや健やかな成長を願って作られたものが多く、郷土色豊かな玩具が伝承されてきました。

熊本市のおぼけの金太、人吉市のきじ馬や花手箱などは個性あふれる玩具です。玉東町の木葉猿のように、縁起物だったものが玩具として有名になったものも少なくありません。八代市にはおきん女人形、板角力人形などがあります。てまり類は、女性の遊び道具として愛され、江戸時代から武家の婦女子のたしなみとして作られてきたといわれています。この他、タヌキの置物が4つのこまに分解される彦一こまなどがあります。



鬼金太  
おぼけの金太



雉子馬、  
花手箱、  
礎子板

きじ馬・花手箱・羽子板



肥後線球  
肥後まり



木葉猿  
木葉猿



金女姑娘玩偶、大相撲玩偶  
おきん女人形・板角力人形



肥後繡球  
肥後てまり



彦一陀螺  
彦一こま

# 日本遺産 JAPAN HERITAGE

日本遺産とは文化庁が創設した認定制度で、熊本県内では人吉球磨地域と菊池川流域、また2020年に八代が日本の伝統・文化を語るストーリーとして認定されました。



日本遺産ポータルサイト(HP)

日本遺産為文化廳創設の認證制度，在熊本縣內有人吉球磨地區和菊池川流域，此外，於2020年八代因展現出日本的傳統和文化故事而被認定為日本遺產。

MAP/P25 ⑩

青井阿蘇神社とおくん志祭



青井阿蘇神社與宮日祭



日本遺産ポータルサイト(HP)  
人吉球磨

## 相良700年の歴史 流傳在山間地帶的故事

相良家作為領主，統治熊本縣南部山間地帶「人吉球磨」，共達700年。

相良氏積極建造宏偉寺廟和神社，以作為民眾的心靈慰藉，同時亦透過重視傳統文化、燒酎釀造和民眾娛樂，而獲得人民的信任。

再無其他地方如這般匯集、保存了保守與進取雙方面精神昇華而成的文化象徵。知名小說家司馬遼太郎曾形容此地是「日本最豐饒的世外桃源」。

### 相良700年の歴史 山間の地に息づく物語

熊本県南部の山間の地、人吉球磨を700年にも渡って領主として統治した相良氏。相良氏は民衆の心のよりどころとなる立派な寺社を積極的につくり、同時に古くからの文化、焼酎造りや庶民の娯楽も大切にすることで人々の信頼を得ました。保守と進取、双方の精神から昇華された文化の証が集中して現存している地域はほかにはありません。有名な小説家、司馬遼太郎はこの地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記しているほどです。



球磨川  
球磨川



MAP/P25 ⑩

城山観音堂の十一観音菩薩像  
城山観音堂十一観音菩薩像

撮影 スラフスブックフォト 濱田善幸





MAP/P25 12  
番所地区の棚田

番所地區的梯田

## 追尋稻米耕作文化 菊池川流域 2000 年的記憶

菊池川自阿蘇的外輪山流入有明海。

在這條 71 公里長的河川流域裡，您可在各地看到長達 2000 年的稻耕歷史，以及在其中孕育而生的文化，親身體驗到日本稻作的縮影。平坦土地上留有 8 世紀左右開發的水田，留存於山間地帶的「原井手（全長 11 公里的渠道）」現仍使用。此外，海邊還留有由加藤清正開始以來的排水開墾遺跡。

米作りの文化をたどる  
菊池川流域 2000 年の記憶

阿蘇の外輪山を源に有明海へ注ぐ菊池川。延長 71km のこの河川の流域で 2000 年にも及ぶ米作りの歴史と、その中で生まれた文化を各地で見ることができ、日本の米作りの縮図を体感できます。平地には 8 世紀頃に整備された水田が残り、山間部に残る「原井手（全長 11km の用水路）」は今も現役で使用されています。また海辺には加藤清正によって始められて以来の干拓の遺構が残ります。



日本遺産ポータルサイト (HP)  
菊池川流域



MAP/P25 13  
菊池溪谷

菊池溪谷



菊池川

菊池川



MAP/P25 14  
笠松橋

笠松橋

## 經歷開墾窪地所培育の八代平原 孕育而出的石工技術

八代平原是熊本縣數一數二的農業地區。大約三分之二的土地是從江戶時代開始的開墾窪地而來。

八代因可開採阿蘇山噴發活動所堆積的「凝灰岩」和優質的「石灰岩」，自古以來就培養出石工技術，在開墾窪地的作業中，也在石材的切割、搬運，以及加工等大為活躍。其技術並不侷限於窪地開墾，從江戶時代到昭和初期，還促成了全國各地成功地架設眼鏡橋，並且成長為擁有日本最頂尖眼鏡橋架設技術的技師團隊，同時支撐著日本的現代化。

干拓の歴史が培った八代平野  
育まれた石工の技術

熊本県有数の農業地帯である八代平野。その約3分の2は江戸時代から行われた干拓によって生まれました。八代は阿蘇山の噴火活動により堆積した「凝灰岩」や良質な「石灰岩」が採れることから、古来より石工の技術が培われており、干拓事業でも石材の切出しや運搬、加工などに大活躍しました。その技術は干拓だけにとどまらず、江戸時代から昭和の初めにかけて全国各地のめがね橋の架橋を成功に導き、日本最高峰のめがね橋架橋技術を有する技術者集団へと成長するとともに、日本の近代化を支えることとなりました。



日本遺産ポータルサイト (HP)  
八代



MAP/P25 15  
旧郡築新地甲号樋門

舊郡築新地甲號樋門



MAP/P25 16  
八代平野

八代平原



# 熊本的世界遺產

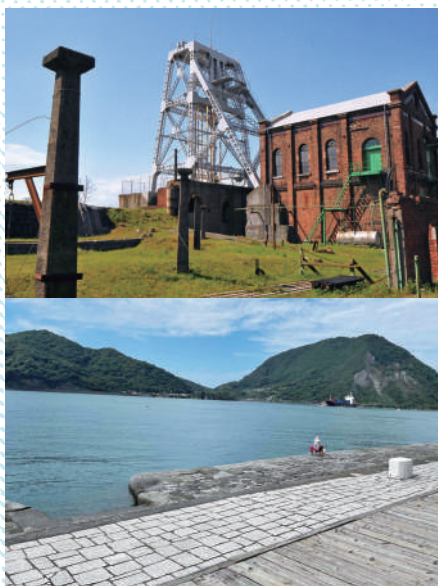
熊本擁有許多世界級的文化遺產。

在常民生活中孕育而生的歷史和文化，由壯麗自然和常民所共同創造的景觀，這些都是只有在熊本才得一睹，無可取代的珍寶。

將繼承自前人的財產，小心呵護以傳承給後代，並向世界廣為宣傳，就是我們的使命。



崎津聚落  
崎津集落



※詳細資訊請洽各協會。  
※案内の詳細は各協会へお問い合わせください。

## 熊本の世界遺産

熊本には世界に誇る数々の文化遺産があります。

人々の営みの中で育まれた歴史や文化、雄大な自然と人との共生が生み出した景観、その全てはここ熊本でしか見ることのできないかけがえのない宝物です。

私たちはその受け継いできた財産を未来へと大切に引き継いでいくこと、また世界に向けて発信することを使命と考えています。



長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産(HP)



明治日本の  
産業革命遺産(HP)

## 天草崎津聚落

崎津聚落如今仍保存著玫瑰念珠和奇跡金幣，以及將鮑魚等貝殼內側浮現的圖紋比作聖母瑪利亞予以崇敬等，在基督教禁教期間漁村特有的信仰用具和紀錄。

## 天草の崎津集落

MAP/P25 ㉔

崎津集落にはロザリオやメダイ(メダル)の他、アワビといった貝殻の内側に浮かび上がる模様を聖母マリアに見立てて崇敬するなど、キリスト教禁教期における漁村特有の信心具や記録などが今日まで残されています。



在地的導遊為您淺顯導覽、解說亮點！  
洽詢單位：天草寶島觀光協會  
地元のガイドさんが見所を分かりやすく案内し、解説してくれます！  
問い合わせ先：天草宝島観光協会



(一社)天草宝島観光協会  
(HP)



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Hidden Christian Sites  
in the Nagasaki Region  
inscribed on the World  
Heritage List in 2018



崎津教會(建於1934年)  
崎津教會(1934年築)





## 三池煤礦萬田坑／ 專用鐵路遺址

三池煤礦萬田坑是集明治時代技術之大成而成的一座採煤設施，規模為日本最大。

採得的煤炭使用專用鐵路運送至三池港（福岡縣大牟田市），並在八幡製鐵廠（福岡縣北九州市）當成原料使用等，支撐著日本的工業振興。三池煤礦在1900年代達到頂峰，並於1997年3月關閉，但萬田坑及其附近地區留下了可以瞭解當時採礦技術的豎坑望樓、相關設施、以及專用鐵路遺址，良好地保存至今，可供瞭解煤炭工業從開採煤炭到輸送過程的體系。2015年7月，本設施獲指定為世界文化遺產「明治日本工業革命遺產 煉鐵、煉鋼、造船、煤炭工業」的組成部分。



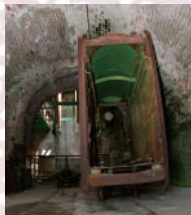
United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Sites of Japan's Meiji Industrial Revolution:  
Iron and Steel, Shipbuilding and Coal Mining  
inscribed on the World Heritage List in 2015



第二豎坑望樓  
第二豎坑槽



豎坑槽籠子（電梯籠子）  
豎坑槽ケージ

### 三池炭鉱万田坑・専用鉄道敷跡 MAP/P25 B

三池炭鉱万田坑は、明治時代の技術の粋を集めて作られた、日本で最大規模の炭鉱施設です。採れた石炭は専用鉄道で三池港（福岡県大牟田市）まで運ばれ、八幡製鐵所（福岡県北九州市）で原料として使われる等日本の産業振興を支えました。1900年代に最盛期を迎えた三池炭鉱は1997年3月に閉山しましたが、万田坑とその周辺には、当時の炭鉱技術を知ることができる豎坑槽やその関連施設と専用鉄道敷跡が一体的に残っており、採炭から輸送までの石炭産業のシステムを理解することができます。2015年7月に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産として世界文化遺産に登録されました。



Guide

在地的導遊為您淺顯導覽、解說亮點！

洽詢單位：荒尾市觀光協會

地元のガイドさんが見所を分かりやすく案内し、解説してくれます！

問い合わせ先：荒尾市観光協会



（一社）荒尾市観光協会  
（HP）



## 三角西港

三角西港是「明治時代興建的三大港口」之一，是一座結合港口與城市的現代港口城市。

三角西港為荷蘭水文學家穆德先生於1887年所設計，石砌港口和排水渠道等則由天草具備江戸時代以來熟練技術的石匠建造而成。在三池港（1908年開港）之前，三池煤礦開採的部分煤炭是從三角西港出口到海外。在明治時期興建的三大港口中，僅有三角西港至今仍完整保留原貌。2015年7月以「明治日本工業革命遺產 煉鐵、煉鋼、造船、煤炭工業」的組成部分獲註冊為世界文化遺產。



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Sites of Japan's Meiji Industrial Revolution:  
Iron and Steel, Shipbuilding and Coal Mining  
inscribed on the World Heritage List in 2015

### 三角西港 MAP/P25 C

三角西港は、「明治の三大築港」の1つで、港湾と都市が一体となった近代港湾都市です。1887年にオランダ人水理工師ムドルが設計し、埠頭や排水路などに見られる石積みは江戸時代以来の技術を持つ天草の石工によって造られました。三池港（1908年開港）ができるまで、三池炭鉱で採れた石炭の一部は三角西港から海外へ輸出されていました。明治の三大築港で今も当時の姿を完全にとどめているのは、三角西港だけです。2015年7月「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産として世界文化遺産に登録されました。



碼頭  
埠頭



舊三角海運倉庫  
旧三角海運倉庫



Guide

在地的導遊為您淺顯導覽、解說亮點！

洽詢單位：宇城市觀光物產協會

地元のガイドさんが見所を分かりやすく案内し、解説してくれます！

問い合わせ先：宇城市観光物産協会



（一社）宇城市観光物産協会  
（FB）



# 阿蘇 邁向註冊 世界文化遺產之路

寬闊的火山口周長約達128公里，作為世界級的罕見景觀，令遊客驚嘆不已。自古以來生活在火山口地帶人群的營生及活動創造出獨特文化。在焚燒枯草、去除雜草、放牧下經年累月維持至今的草原景觀，是在思考人與自然共生關係上，應該傳承給後代的主要文化資產。

## 阿蘇 ～世界文化遺產登録を目指して～

周囲の距離約128kmにも及ぶ広大なカルデラは世界的にも類稀なる光景で訪れる方を驚かせます。カルデラ床に古代より息づく人の営みは独自の文化を生み出してきました。野焼き、採草、放牧により長い年月をかけて維持されてきた草原は未来へと繋ぐべき景観であり、また自然と人の共生を考える上で主要な文化的財産といえるでしょう。



阿蘇市教育委員会 提供



阿蘇市教育委員会 提供



阿蘇市教育委員会 提供



阿蘇市教育委員会 提供



阿蘇市教育委員会 提供



阿蘇市教育委員会 提供

### 阿蘇的文化景觀

在人們焚燒枯草、去除雜草、放牧等營生活動下創造而出的遼闊草原，是由人類和自然的共生所創造，唯阿蘇獨有的景觀。

#### 阿蘇の文化的景觀

野焼き、放牧、採草という人の営みによって維持される広大な草原は、人間と自然の共生によって生まれた景観です。

### 阿蘇五岳

這是阿蘇破火山口中相連的根子岳、高岳、中岳、烏帽子岳、杵島岳之總稱。由位於北側的大觀峰可以望見「涅槃像」，因而廣為人知。

#### 阿蘇五岳

阿蘇カルデラの中に並ぶ根子岳、高岳、中岳、烏帽子岳、杵島岳の総称です。北側外輪山上に位置する大観峰から見ると「涅槃像(ねはんぞう)」に見えることでも知られています。

MAP/P25 ①

### 米塚及草千里濱

這是一處由盈滿兩座池塘水的窪地形草原和優美圓潤的圓錐形火山組成的風景名勝。這是伴隨阿蘇山的噴發活動形成的地形，還可觀看阿蘇山始於27萬年前的噴發歷史。

#### 米塚及び草千里ヶ浜

2つの池が水を湛える凹地状の草原と丸みのある美しい円錐状の火山からなる名勝地です。阿蘇山の噴火活動に伴ってできた地形で、27万年前に始まる阿蘇山噴火の歴史も見ることができます。

MAP/P25 ②

### 阿蘇神社

這是一座擁有2000年以上歷史的神社，作為肥後國一之宮而受在地民眾崇敬。以阿蘇火山為「御神體」，祈願火山活動平穩的火口鎮祭現於6月舉行。

#### 阿蘇神社

2000年以上の歴史を有する神社で、肥後国一の宮として崇敬を集めてきました。阿蘇の火山を御神体とし、火山活動の平穩を願う火口鎮祭が現在は6月に行われています。

MAP/P25 ③

### 中通古墓群

散見於水田之中的12座古墓群。這些墳墓建於5世紀和6世紀間，相傳是當時統治阿蘇的「阿蘇國造」一族的古墓。顯示這片土地自古便有人群活動及繁榮。

#### 中通古墳群

水田の中に点在する12基の古墳群です。5～6世紀にかけて築造されたもので、当時阿蘇を治めた「阿蘇国造」(あそくにのみやつこ)一族の古墳と言われています。古くからの地に人の営みと繁栄があったことを表します。

MAP/P25 ④

### 豊後街道

本街道は江戸時代熊本的主要街道之一。為熊本城下通往大分市鶴崎的路線，也曾用於大名的參勤交代。現在部分石碑仍留在街道上，可漫步江戸時代留下的道路，感受往來人群的面貌和歷史浪漫。

#### 豊後街道

江戸時代における熊本の主要な街道の1つです。熊本城下から大分市鶴崎までをつなぎ、大名の参勤交代等にも使われました。現在も部分的に石畳が残っており、江戸時代以来の道を歩いて体感できます。

MAP/P25 ⑤



# 伴手禮

お土産

## 球磨焼酎

據說本燒酎的製造是始於16世紀前期的熊本縣南端球磨地區。球磨燒酎僅以稻米和人吉、球磨的水釀製。現仍有27座酒廠分布於此，他們持續守護傳統的製法和口味。其特點為醇厚香氣和深沉濃郁。

## 球磨焼酎

熊本県の南端の球磨地域で16世紀前半にはじまったといわれる焼酎づくり。お米と人吉・球磨の水だけで作られたものを球磨焼酎といいます。現在も27の蔵元が点在していて、伝統の製法と味を守り続けています。芳醇な香りと深いこくが特徴です。



## 頂級糕點～肥後六花

由持有製作和風糕點一級證照的和風糕點師傅，掌握每種花卉的特徵，以注重細節的「練切」製法來呈現的頂級糕點。「練切」為一種在白豆餡加入「求肥」以揉製精細形狀的傳統和風糕點技術。



## 上生菓子～肥後六花

和菓子づくり一級技能士の資格を持つ和菓子職人が、それぞれの花の特徴をつかみ、細部にまでこだわって練切で表現した最上の生菓子です。練切は、白こし餡に求肥を加えて練りあげて細工物を作る、伝統的な和菓子の技法。

## 來民團扇

本團扇有400年以上的歷史傳統，以在竹製骨架貼上和紙，塗抹「柿澀」製作而成。「柿澀」意指搾取未成熟的柿子果實而得的液體，有防水及防蟲效果，可提昇團扇的耐用性。久經使用，您將會更喜愛竹子與和紙加深的色調。



## 來民うちわ

400年以上の歴史がある伝統的なうちわで竹の骨組みに和紙を貼り、柿渋を塗って作ります。柿渋は渋柿の未熟な果実を搾汁したもので、防水や防虫の役目を果たし、うちわの耐久性を高めます。使い込むにつれ深みを増す竹と和紙の色合いに愛着が湧きます。

## 芥菜蓮藕

據說是緣自水前寺的和尚，因擔憂病弱食慾不振的藩主細川忠利，欲為之滋補身體而發明的食品。這道熊本本地美食，特色是蓮藕裹麵衣油炸的滋脆口感，以及嗆辣的芥菜風味。



## からし蓮根

病弱で食が進まなかった藩主細川忠利を心配して、水前寺の和尚が滋養をつけてもらおうと考案したのが始まりと言われています。衣をつけて油で揚げた蓮根のシャキシャキとした食感と、ツーンと辛いからしの風味がクセになる熊本の郷土料理です。

# 觀光問詢處

本設施目的在提供以熊本市為主的縣內各項旅遊訊息。設有觀光旅遊手冊區和有工作人員駐守的觀光資訊服務窗口，除熊本的觀光景點和推薦活動訊息外，也提供住宿資訊，並販售市營電車和公車的1日車票，可取得貼近在地生活的訊息。此外也提供英語等外語服務，備有4種語言（日、英、韓、中）的手冊和地圖。

## 觀光案内所

熊本市を中心に県内の様々な観光情報を提供する施設です。観光パンフレットコーナーやスタッフが常駐する観光案内窓口が設備されていて、熊本の観光スポットやおすすめイベント情報、宿泊、市電やバスの1日乗車券の販売も行って、地元に着した情報を手に入れることができます。英語をはじめとした外国語にも対応しており、4言語（日・英・韓・中）のパンフレットと地図を用意しています。



桜の馬場城彩苑 総合観光案内所

MAP/P26 ⑩

## 櫻馬場城彩苑 綜合觀光問詢處

TEL: 096-322-5060 Hours:9:00 to 17:30 Close:12/30~12/31



熊本駅総合観光案内所（年中無休）

MAP/P26 ⑪

## 熊本車站綜合觀光問詢處（全年無休）

TEL: 096-327-9500 Hours:9:00 to 17:30



©2010熊本県 くまモン

「熊本免費 Wi-Fi」是任誰皆可使用的公共無線上網服務。

「くまもとフリーWi-Fi」は、誰でも無料で利用できる公衆無線LANサービスです。

## 使用方法 「熊本免費Wi-Fi」可依如下步驟使用。

1. 打開智慧性手機、平板電腦等的Wi-Fi設定，在無線網路名稱（SSID）中選擇 kumamoto-free-wifi。
2. 啟動瀏覽器
3. 在註冊畫面上註冊個人資訊後，便可連上網路  
首次使用時須執行用戶註冊。每種終端機僅首次使用需註冊。  
第2次以後在Wi-Fi的無線網路名稱（SSID）中選擇kumamoto-free-wifi，便可不經註冊透過本服務上網。

利用方法 「くまもとフリーWi-Fi」は次の手順でご利用できます。

1. スマートフォン、タブレット等で Wi-Fi 設定を開き、ネットワーク (SSID) で kumamoto-free-wifi を選択
2. ブラウザを起動
3. 登録画面でユーザー登録をするとインターネットに接続  
初めて利用するときにユーザー登録を行います。方式毎に初回のみ登録が必要です。  
2回目以降はWi-Fiのネットワーク (SSID) で kumamoto-free-wifi を選択することで登録なしで利用できます。



# 熊本廣域 MAP

熊本広域MAP



# 熊本市内 MAP

熊本市内MAP

